

ロバート・レッドフォード最新作!

犯した過ちを償い
愛する家族のもとへ帰る筈だった...

ロバート レッドフォード ジェームズ ガンドルフィーニ マーク ラファロ AND デルロイ リンド

ラスト・キャッツル

ドリームワークス・ピクチャーズ映画 提供 ロバート・レッドフォード ジェームズ・ガンドルフィーニ "THE LAST CASTLE" ロバート・ローレンス プロダクション マーク・ラファロ クリフトン・コリンズJR.
AND デルロイ・リンド 音楽 ジェリー・ゴールドスミス 衣裳 ハ・ニューエン 編集 マイケル・ジャブロウ A.C.E. ケヴィン・スティット 2002/12/21 カーク・M・ベトルセリ 撮影 シェリー・ジョンソン ASC 製作総指揮 ドン・ツェッベル

製作 ロバート・ローレンス 原案 デヴィッド・スカルバ 脚本 デヴィッド・スカルバ AND グラハム・ヨスト 監督 ロッド・ルーリー



サンラ音:ユニバーサル クラシックス

UIP配給/ドリーム・ワークス映画

www.uipjapan.com



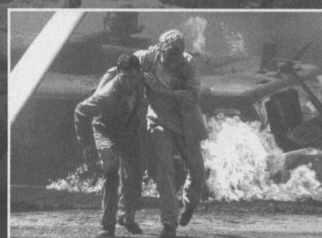
DREAMWORKS PICTURES

誇りと友情を賭けたダイナミックな男たちのドラマ!



★アカデミー賞他 数々の栄誉に輝く ロバート・レッドフォード渾身の力演!

「華麗なるギャツビー」「スティング」「明日に向かって撃て!」「ナチュラル」「幸福の条件」そして「スパイ・ゲーム」等々数多くの作品でファンを魅了。更に「普通の人々」ではアカデミー監督賞に輝いたハリウッドの至宝が、その情熱の限りをつくした作品が「ラスト・キャッスル」だ。



“キャッスル”それは軍人の魂を奪われた男たちの刑務所。

★愛する家族のもとに帰りたい—— その願いとは裏腹に 男は戦いの場を選ぶ。 誇りと友情の為に…

アカデミー受賞作「グラディエーター」ではラッセル・クロウ扮するマキシマスが闘いの後、皇帝に向かってこう言う。“早く家族のもとへ帰りたい”。戦争映画の傑作「プライベート・ライアン」のミラー大尉(トム・ハンクス)は激烈な戦闘の続く中、ある夜、部下に語る“どうしてもライアン2等兵を救出するんだ。そうすれば妻と子供の待つ故郷へ…”

「ラスト・キャッスル」のアーウィン陸軍中將(ロバート・レッドフォード)は、輝かしいキャリアを持ちながら、たった一つのミスの為、軍法会議にかけられ、中將の位を剥奪された。彼が送られたのは“キャッスル”と呼ばれる軍人刑務所だった。ここは専制的なウインター大佐(ジェームズ・ガンドルフィーニ)が統治していた。彼に軍人の誇りを奪われた囚人たちは彼の意のままに動かされ、抵抗する者には過酷な体罰が待っていた。アーウィンもその例外ではなかった。

刑務所長ウインターは、アーウィンに尋ねる“望みはなんだ?”彼は答える。“刑期を務め上げ、早く家族の元へ帰ること”しかし、刑務所長ウインターに軍人の魂と誇りを奪われた囚人たちは、アーウィンの下、結束した。“キャッスル”の支配権を我々の手に…今、“キャッスル”が壮絶な戦場と化す!



ラスト キャッスル

《キャスト》
アーウィン陸軍中將……………ロバート・レッドフォード
ウインター大佐……………ジェームズ・ガンドルフィーニ
ウィラー将軍……………デルロイ・リンド
アギラー……………クリストン・コリンズJR
《スタッフ》
監督……………ロッド・ルーリー
脚本・ストーリー……………デヴィッド・スカルバ
脚本……………グラハム・ヨスト
音楽……………ジェリー・ゴールドスミス
撮影……………シェリー・ジョンソン
製作……………ロバート・ローレンス